

### 基金の状況（貯金）

令和元年度決算額	17億5,500万円
令和2年度決算額	16億300万円
令和3年度決算額	16億1,000万円
令和4年度見込額	15億1,800万円
令和5年度見込額	10億900万円

※ 財政調整基金のみの残高

### 町債の状況（借金）

令和元年度決算額	約154億円
令和2年度決算額	約145億円
令和3年度決算額	約142億円
令和4年度見込額	約133億円
令和5年度見込額	約125億円

※ 一般会計のみの残高

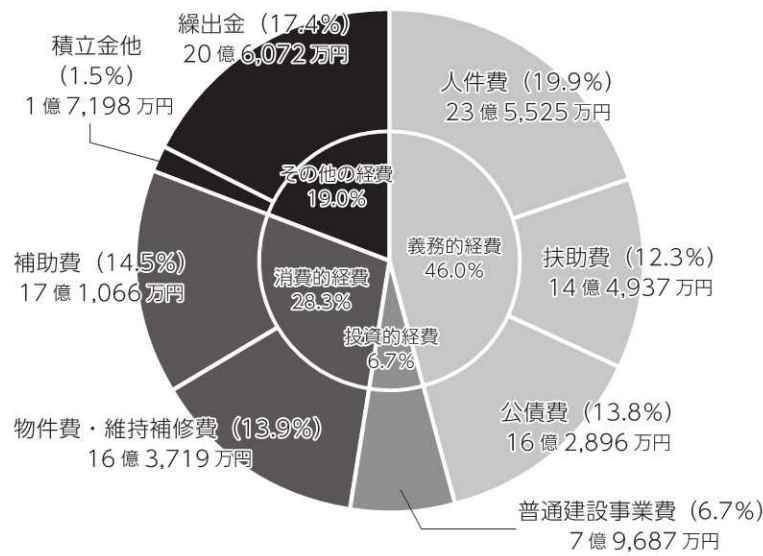
令和4年度 6月補正後の予算額

**118億7,644万円**

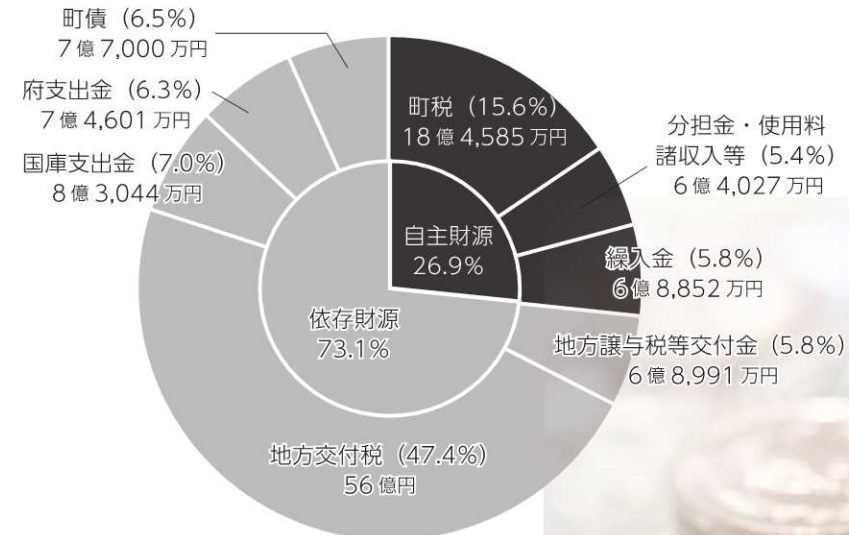
令和5年度 一般会計予算額

**118億1,100万円**

### 一般会計の歳出（まちが使うお金）



### 一般会計の歳入（まちに入ってくるお金）



当初予算の詳細は、ホームページからご覧いただけます。

# 令和5年度 与謝野町の予算

与謝野町では、厳しい財政状況が続く中、限られた財源を活用して行政サービスを実施しています。皆さんが納めた税金がどのように活用されているのか、令和5年度当初予算の概要をお知らせします。

☎ 企画財政課 ☎ 43-9015

3月2日に開会した第114回与謝野町議会3月定例会で令和5年度予算(案)が審議され、原案どおり可決されました。今月号ではその概要をお知らせします。

#### 一般会計の概要

予算額は118億1100万円となり、前年度(令和4年度6月補正予算後)と比較して0.6%の減額となっています。歳入の主なものとしては、地方交付税が全体の47.4%を占め、町税が15.6%、国庫支出金が7.0%、町の借金にあたる町債が6.5%などとなっております。国や府からの財源に依存する財政基盤となっております。また、町債は前年度と比較して約16.6%増の7億7000万円となっております。

歳出の主なものとしては、人件費が全体の19.9%を占め、続いて特別会計などへの繰出金が17.4%、補助金や負担金などの補助費が14.5%、物件費・維持補修費が13.9%、借入金の返済にあたる公債費が

13.8%となっております。なお、令和5年度末の町債残高(一般会計)は、合併以来最小の125億2000万円になる予定です。

また、主な事業としては、LINEを活用した町政や防災情報の発信、住民票の写しと印鑑登録証明書のコンビニ交付、高齢者福祉施設などの整備に対する補助、織物業内製化への支援、道路・橋りょうの維持補修、鞭谷川(石川地区)や明石川(明石地区)などの河川改修工事、消防団第2分団車庫詰所新築工事、城山公園テニスコートのナイター設備改修、学校給食センター施設整備などを予定しています。

#### 将来の負担に備えて

将来の公債費負担への対策として、繰上償還を行うことを念頭に、減債基金を約1億円積み立てます。また、将来実施する公共施設の整備や解体のための財源として、公共施設等総合管理基金を約3000万円積み立てます。

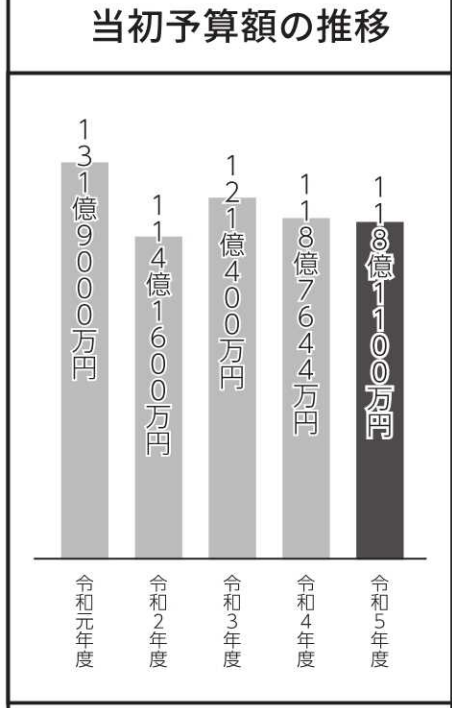
### 特別会計・公営企業会計予算

特別会計項目	令和5年度予算	前年対比
宅地造成事業特別会計	6,671万円	▲6.1%
下水道特別会計	15億7,940万円	▲3.7%
農業集落排水特別会計	2,956万円	▲1.0%
介護保険特別会計	28億9,940万円	0.1%
土地取得特別会計	38万円	0.0%
国民健康保険特別会計	22億7,580万円	▲2.5%
後期高齢者医療特別会計	3億6,660万円	▲0.5%
財産区特別会計	2億1,896万円	126.9%
公営企業会計(水道事業会計)	11億9,942万円	▲21.7%

#### 特別会計の概要

特別会計は特定の事業を行うための会計で、基本的な行政サービスを行う一般会計から切り離して管理しています。また、公営企業会計は、民間企業と同じように事業収益によって経営しており、こちらも一般会計と切り離して管理しています。水道事業会計は、前年度と比較して21.7%の減額となっておりますが、与謝野町水道施設耐震化計画にもとづき、算所配水管新設工事に加え、男山導水管舗装復旧工事、与謝導水管および石川送水管の布設替工事などを予定しています。

### 【一般会計】当初予算額の推移



#### 過去5年間の推移

※ 令和4年度は6月補正予算後の額